

SOLARMETER®

モデル 5.7

トータル UV(A+B) メーター・0~1999 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$

一体型センサー付きハンドヘルド デジタル UVA&UVB 放射計



センサー

半導体UVセンサーはGaAsPフォトダイオードチップで構成されており、そのスペクトル応答は280~400nmのUV領域のみをカバーしているため、400nmを超える可視光と赤外線にはまったく反応しません。用途には、太陽UV検出(スペクトル応答が太陽UVスペクトルとよく一致しているため)や、365nm付近でピークに達する日焼けランプ(「新時代の」蛍光灯と「高圧」HID)などがあります。

メーターの操作

ソーラーメーターを操作するには、メーターの上部パネルにあるセンサー ウィンドウをUV光源に直接向けます。メーターの表面にある押しボタン スイッチを押したままにします。最良の結果を得るには、繰り返し測定できるように、UV光源からの距離を記録してください。バッテリーの動作電圧は9Vから6.5Vまでです。6.5V未満になると、LCDディスプレイの数字が暗くなり始め、バッテリーの交換が必要であることを示します。通常のサービス負荷では、標準の9Vバッテリーは約2年間持続します。

SOLARMETER®の適切な使用 紫外線放射計

- 自宅、職場、学校、または車の窓の紫外線透過率を測定するには、窓またはフィルムを通して測定値を取得し、屋外の測定値と比較します。
- コンパクト蛍光灯を含む家庭用照明の場合は、ランプの近くで測定値を取得し、測定値が1 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ 未滿になるまで距離を増やします。
- ジムまたはスタジアムの照明の場合は、床レベルで測定値を取得します。測定値が高すぎる場合は、UVシールドの設置を依頼してください。
- メーターを極端な温度、湿度、衝撃、またはほこりなどにさらさないでください。
- 機器を清掃するには、乾いた柔らかい布を使用してください。センサーに油や汚れなどが付かないようにしてください。

アプリケーション

- 色素性乾皮症の紫外線曝露の監視
- 窓用フィルム/テント透過率のテスト
- 家庭用ランプからの低レベル紫外線の監視
- スタジアム照明からの地上レベルの紫外線のテスト
- アートワークの紫外線曝露の監視
- 屋外の日陰部分の紫外線の測定
- 屋内/低強度の用途には高感度モデル 5.7 を選択
- 屋外/高強度の用途には標準モデル 5.0 を選択



公衆衛生

特長と利点

- コンパクト、ハンドヘルド、耐久性に優れています
- シンプルなワンボタン操作
- NISTトレーサブルの精度
- LCD ディスプレイ
- 米国製

SOLAR
LIGHT

旭光通商株式会社
www.kyokko.com

SOLARMETER®

ISO 9001
2015

モデル 5.7

トータル UV(A+B) メーター・0~1999 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$

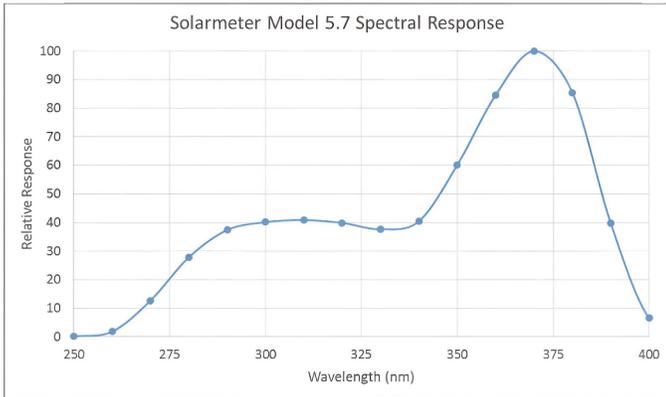


図1. モデル5.7 UVA&UVBのスペクトル応答

仕様	
モデル	5.7
照射範囲	0~199.9 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ トータルUV
レスポンス	280~400 nm (UVBからUVAまで)
解像度	1 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$
コンバージョン率	3.0 読み取り/秒
ディスプレイ	3.5 桁 LCD
寸法	10.2 mm
動作温度	0°C ~ 37.8°C
動作湿度	5% ~ 80% RH
精度	±10% Ref. NIST
メーター寸法	106.7L x 61W x 22.9D mm
重量	128g (電池を含む)
電源	9 ボルト DC 電池
レンズ	アクリル
ディフューザー	テフロン
機関承認	CE マーク

REV D | モデル 5.7 | 2023年1月
仕様は予告なく変更される場合があります



Solar Light Company, LLC の SOLARMETER®は、屋内と屋外の両方の光源を測定するUVおよび可視光放射計の業界標準です。当社のNISTトレーサブルが可能なメーターは、UV殺菌、爬虫類飼育、屋内日焼け、赤色/青色光線療法、UV硬化、UVインデックスのランプ放射照度と経年変化を監視するために使用されます。

